

※この書式は今後も使用することになります。必ずコピーして使用してください。

※ 以下、□がある箇所は、該当する項目の□にレ点（又は■）を入れてください。

開始事件 事件番号 □平成■令和 元 年（家）第 20190 号

ふりがな【 かみがも きょういち 】

■成年被後見人 □被保佐人 □被補助人 （本人）氏名：【 上鴨京一 】

後見等事務報告書

（令和 元 年 8 月末日現在）

令和 元 年 9 月 17 日

住 所 京都市左京区下鴨…

電話番号 075-***-****

（日中に連絡がとれる電話番号を書いてください。）

ご本人の氏名とふりがな
を記載してください。

成年後見人等 上鴨花子 (印)

I 本人の生活状況について

1 前回報告以降、本人の住所に変化はありましたか。

- 変わらない。
■ 以下のとおり変わった。

【住民票上の住所】

〒604-**** 京都市中京区…

【実際に住んでいる場所】（※ 入院先、入所施設などを含む。）

〒604-**** 京都市中京区…

変化があったときのみ、記載してください。

※変わったことが確認できる資料（住民票（マイナンバーの記載がないもの）、入院や施設入所に関する資料など）を本報告書とともに提出してください。

2 前回報告以降、本人の健康状態や生活状況に変化はありましたか。

- 特にない。
■ 以下のとおり変化があった。

介護が必要になったため、裁判所の許可を得て、本人の自宅マンションを売却し、令和元年5月1日から、後見人の住所で同居しています。後見人の住所には、後見人の家族（夫、子ども2人）が同居しています。

II 本人の財産状況について

1 前回報告から今回報告までの間に、月々の定期収入と定期支出に変化はありましたか。

- 特に変わらない。
■ 変わった。
□ 定期収入のみ変わった。 ■ 定期支出のみ変わった。 □ 両方とも変わった。

(「変わった」と答えた場合) 変わった時期, 費目, 理由及び変更前と変更後の月額を以下に記載してください。また, これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

変わった時期	費目	理由	変更前の月額 (円)	変更後の月額 (円)	資料 番号
元・5・1	電気等	同居することになったため	30,000	10,000	④
元・8・1	固定資産税	マンションを売却したため	10,000	5,000	⑦
元・8・1	管理費	〃	15,000	0	⑧

いつから変わったのかをできる限り正確に記載してください。

提出資料の右上部余白に資料番号を付し, その番号をこちらに記入してください。

2 前回報告以降, 1回につき10万円以上の臨時収入がありましたか。

- ない。
 ある。

(「ある」と答えた場合) 以下にその内容を記載してください。また, これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

年月日	費目	理由	金額 (円)	入金口座	資料 番号
元・8・1	売却代金	マンションを売却したため	5,000,000	No.1	A
.	.				
.	.				
.	.				
			計	5,000,000	(円)

口座番号ではなく, 財産目録記載の預貯金ナンバーを記載してください。

3 前回報告以降, 1回につき10万円以上の臨時支出がありましたか。

- ない。
 ある。

(「ある」と答えた場合) 以下にその内容を記載してください。また, これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

年月日	費目	理由 (使途等)	金額 (円)	資料 番号
元・5・1	引越費用	マンションから後见人宅への引越費用	200,000	B
元・6・1	改装費	後见人宅のリフォーム代金(手すり等)	200,000	C
H30・9・30	報酬	後见人報酬 (H29.9.1~H30.8.30)	240,000	
.	.			
			計	640,000 (円)

4 前回報告以降, 本人が得た金銭(定期収入, 臨時収入の全てを含む。)は, 全額, 今回コピーを提出した通帳に入金されていますか。

- はい。
 いいえ。

(「いいえ」と答えた場合) 入金されていないお金はいくらで, 現在どのように管理していますか。また, 入金されていないのはなぜですか。以下に記載してください。

5 前回報告以降、本人の財産から、本人以外の人（本人の配偶者、親族、後見人自身を含みます。）の利益となるような支出をしたことがありますか。

ない。

ある。

（「ある」と答えた場合）誰のために、いくらを、どのような目的で支出しましたか。以下に記載してください。また、これらが確認できる資料を本報告書とともに提出してください。

本人の兄の上鴨京太郎が、令和元年5月に死亡したため、5万円を香典として出金した。

Ⅲ 今後の本人の予定について

今後1年間の月々の定期収入と定期支出はどのようになりますか。

前回までに提出済みの（R . . . 付収支予定表）と同じ

別紙収支予定表のとおり

（以下に理由を記載の上、収支予定表を本報告書とともに提出してください。）

（例：昨年12月に施設入所のため、施設費が発生した。）

8月にマンションを売却したため、固定資産税、管理費が不要になり、後見人と同居を始めため電気、ガス、水道代等が減少した。

10月から介護サービスを受けるため、介護費が発生する予定である。

Ⅳ その他

1 後見等事務について、解決しなければならない問題があれば記載してください。

遺産分割協議の後、不動産登記等の相続手続が必要となる等、本人の財産管理が困難になるため、後見人を専門家に任せたい。

2 その他、裁判所に報告しておきたいことがあれば記載してください。

（お尋ねになりたいことがある場合は、成年後見人ハンドブックの連絡書等をご用意の上、そちらに記載してください。）

※ 複数の後見人等が選任されている場合には、全後見人等の住所・署名・押印が必要になります。

※ いずれの項目も、書ききれない場合は別紙を使って記載してください。

※ 完成したら、裁判所に提出する前にコピーを取って、大切に保管してください。

※ 記載された内容につき、追加の資料を求めたり、お問い合わせをする場合がありますので、ご協力ください。